JForest

能登森林組合だより 第13号

令和３年９月発行

ウッドショック！
建築用木材の供給が需要に追いつかないことにより木材価格が高騰しています！
木材安定供給のため人材確保が急務となっています！

■編集・発行 **能 登 森 林 組 合**

■総　務　部　〒927-0023　石川県鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦17字５番地
■本所事業部　TEL 0768-52-0316／FAX 0768-52-8178
E-mail　h-shinrin@hyper.ocn.ne.jp
ホームページ　http://notomori.net/

輪島支所
〒928-0011
輪島市杉平町１字１番地の１
TEL（0768）22-2452
FAX（0768）22-0996
・門前事業所　門前町清水13-6
TEL（0768）42-1312
・木材加工所　山岸町イ-73
TEL（0768）22-9776

能登支所
〒928-0331
能登町字柳田仁部39番地
TEL（0768）76-1231
FAX（0768）76-1230

珠洲支所
〒927-1214
珠洲市飯田町７の129番地
TEL（0768）82-0674
FAX（0768）82-6194

令和三年度通常総代会開催される

六月二十二日（火）午前十時より、（協）能登木材総合センターにおいて第十二回通常総代会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止と関係者全員の安全を確保するため、議長及び役職員のみの最小人員で執り行いました。

議案の審議に先立ち表彰授与式が行われ、次の方が表彰されました。

◇三十年勤続表彰（県知事表彰・県森林組合連合会長表彰）

春木正司（珠洲支所）　山下千秋（輪島支所）

議長には珠洲市の宮本秀男さんが選出され、提出された議案すべて書面議決により原案通り可決、承認されました。

可決、承認された議案は次の通りです。

第一号議案　令和二年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書について

第二号議案　令和三年度事業計画設定について

第三号議案　令和三年度役員報酬の決定について

第四号議案　令和三年度貸付金の最高限度並びに貸付金利率の決定について

第五号議案　令和三年度借入金の最高限度の決定について

第六号議案　令和三年度余裕金預入先金融機関の決定について

第七号議案　定款及び定款附属書の一部変更について

第八号議案　森林経営規程及び林地処分事業実施規程等の一部変更について

第九号議案　第三次中期経営計画の策定について

附帯決議

損益計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

科目	小計	合計
Ⅰ事業総損益		
1事業総収益	922,650,710	
2事業総費用	681,353,403	
事業総利益		241,297,307
Ⅱ事業損益		
1人件費	178,632,450	
2旅費・交通費	109,083	
3事務費	2,000,429	
4業務費	3,466,878	
5諸税負担金	6,500,945	
6施設費	12,685,524	
7雑費	436,533	
事業管理費計		203,831,842
事業利益		37,465,465
Ⅲ経常損益		
1事業外収益	4,017,138	
2事業外費用	174,662	
事業外損益		3,842,476
経常利益		41,307,941
Ⅳ特別損益		
1特別利益	7,124,342	
2特別損失	9,240,000	
特別損益		△ 2,115,658
税引前当期純利益		39,192,283
法人税、住民税及び事業税額		4,715,800
当期剰余金		34,476,483
前期繰越剰余金		5,480,029
当期未処分剰余金		39,956,512

貸借対照表

令和3年3月31日現在（単位：円）

科目	合計	科目	合計
資産の部		**負債の部**	
流動資産		流動負債	
1 現金	14,484	1 買掛金	4,175,949
2 預金	626,841,105	2 未払金	51,893,589
3 売掛金	33,013,429	3 未払消費税	18,500,500
4 未収金	219,420,882	4 前受金	5,637,580
5 棚卸資産	13,708,580	5 預り金	45,072,351
6 立替金	60,838	6 未払法人税等	4,715,800
7 造林勘定	32,153,092		
8 加工勘定	857,332		
9 前払費用	14,657		
10 雑資産	1,983,844		
11 未収還付法人税等	0		
流動資産合計	928,068,243	**流動負債合計**	129,995,769
固定資産		固定負債	
有形固定資産		1 農林漁業借入金	
1 建物	21,824,549	（1）造林借入金	5,496,641
2 構築物	4,337,863	2 退職給付引当金	23,319,572
3 機械装置	282,960	3 長期未払金	13,907,220
4 車両運搬具	13,469		
5 工器具備品	411,398		
6 土地	96,111,747		
7 森林	33,723,370		
8 リース資産	6,367,000		
9 一括償却資産	0	**固定負債合計**	42,723,433
有形固定資産合計	163,072,356	**負債合計**	172,719,202
無形固定資産		**純資産の部**	
1 電話加入権	772,493	組合員資本	
2 ソフトウエア	478,500	1 出資金	536,865,000
3 リース資産（ソフトウェア）	6,075,000	2 利益剰余金	
無形固定資産合計	7,325,993	法定準備金	244,700,000
外部出資その他の資産		その他の利益剰余金	
外部出資		任意積立金	299,000,000
1 系統出資金	89,120,000	当期未処分剰余金	
2 系統外出資金	31,156,000	当期剰余金	34,476,483
その他固定資産		前期繰越剰余金	5,480,029
1 農林漁業貸付金		組合員資本合計	1,120,521,512
造林貸付金	5,462,641		
2 年金長期前納負担金	69,014,921		
3 リサイクル預託金	20,560		
外部出資その他の資産合計	194,774,122		
固定資産合計	365,172,471	**純資産合計**	1,120,521,512
資産合計	1,293,240,714	**負債・純資産合計**	1,293,240,714

林業が抱える課題に対する県の取り組みについて

石川県奥能登農林総合事務所　森林部長　横間直樹

本年四月から森林部長を務めております。よろしくお願いします。

組合員の皆様方におかれましては、日頃より本県の森林・林業並びに木材産業施策の推進に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

○はじめに

県土の約七割を占める森林は、木材の供給はもとより、豊かな水を育み、土砂災害を防ぐなど、私たちの生活を支えるかけがえのない県民共有の財産といえます。

こうした森林のうち、戦後に植林された人工林は成熟し、木材として利用可能な時期を迎えており、「伐って、使って、植えて、育てる」というサイクル【図1】の中で、森林（木材）を循環利用していくことで、地球温暖化の防止や地域経済の活性化が望まれています。

また、最近では、「ウッドショック」といわれる輸入木材の減少や、世界的な木材価格の高騰が起こっており、外材から国産材への代替えを模索する動きも見られます。

【図1】

このような中、森林所有者の経営意欲の低下や所有者不明森林の増加、林業担い手不足等が大きな課題となっています。

これらの課題に対する県の取り組みや支援策について、いくつかお伝えしたいと思います。

○いしかわ森林環境基金事業の推進

この豊かな森林を次世代に引き継いでいくため、県では平成十九年度から「いしかわ森林環境税」を活用し、手入れ不足人工林の整備をはじめ、三期目となる平成二十九年度からは、荒廃竹林の除去や、里山林の緩衝帯の整備、県産材の利用促進などに支援を行っています。

○主伐・再造林の推進

また、主伐・再造林の推進に向け、路網の整備や高性能林業機械の導入を図り、県産材を低コストで安定的に供給できる体制づくりのほか、伐採から作業効率が良く活着率が高いコンテナ苗木の植栽までを一貫して行う作業システムなど、造林・初期保育コストの削減が図られる施業技術の普及に努めるとともに、花粉の少ないスギや広葉樹への植え替えにも支援を行っています。

○スマート林業の推進

さらに、先駆的な取り組みとして、建機メーカーやＩＴ企業、大学等と連携し、ドローンやＡＩを活用した山林の境界確認や森林資源量調査の円滑化、ＩＣＴハーベスタ等による現場作業の効率化、木材需給マッチングシステムによる原木輸送の効率化など、林業の各段階をＩＣＴで繋ぐことで、林業の収益力向上に向けて省力化や低コスト化に取り組んでいます。

○森林経営管理制度（森林バンク制度）の推進

このような中で、令和元年度には「森林経営管理法」が施行され、国の「森林環境譲与税」が地元自治体に交付されています。

これに併せて、市町では、手入れ不足人工林を含む森林所有者自らが適切に経営・管理ができない人工林について、森林所有者から委託を受けて森林整備を行う、いわゆる「森林バンク制度」について取り組んでいるところです。

県としても当制度が適正に運用されるよう、奥能登農林総合事務所内に専属のアドバイザーを置き二市二町の支援を行うとともに、これらの森林整備の担い手となる就業者の確保・育成に向けた取り組みを行っています。

○おわりに

林業は、これまでのような育てる時期は過ぎ、いよいよ収穫という大きな転換期を迎えており、森林資源の充実に加え、新たな技術の導入など「伐って、使って、植えて、育てる」ための環境が整ってきています。

県では、林業が魅力ある産業として発展する大きなチャンスと捉えており、主伐・再造林や森林バンク制度の推進などに引き続き取り組んでまいりますので、組合員の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、能登森林組合の益々のご繁栄と、組合員の皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。

総代選挙執行による新総代就任される

令和三年六月二十一日に総代選挙が執行され、新たな総代が選出されました。候補者の受付は六月十日から六月十七日まで実施し、全選挙区において定数と候補者が同数であったため、投票を行わず三〇〇名の当選が確定しました。

（任期：令和三年七月一日より三年間）

新たに就任された総代の方々は次のとおりです。

【順不同】

第1区（穴水1）11名
三輪栄嗣　堂前勇次郎
泉　建夫　岩田正樹
中出水　剛　今町貞夫
堂ケ口光夫　浦口謙一
森田二三男　近藤文隆
近藤充夫

第2区（穴水2）10名
葭原義照　泉　達郎
東　潮　清滝　龍
上口成勝　木下富男
湯口太保　小深田隆造
高　昌美　白坂政治

第3区（穴水3）15名
高宮佐和夫　勝本秀雄
山辺正道　松本　弥
坂尻忠秀　大澤利雄
万年正司　大西良永
室谷正光　三井邦彦
中田芳夫　竹中健次
松下幸治　大坊俊治
濱出邦彦

第4区（門前1）19名
高　一郎　山崎　強
山本秀夫　森本　巌
宮本慧晨　宮下正賢
神村　晃　北野嗣朗
宮本正樹　盤若　尚
坊　藤吉　上岡克彦
井上　治　髙嶋幸雄
梅村昭十郎　大泉　豊
谷口源太郎　山本清道
堀　寛

第5区（門前2）17名
奥原　壽　山下嘉門
安田作左エ門
若松勝治　六田明憲
松田清治　横山正一
山本恒雄　岡本和良
広田金二　須摩巌次
河野　章　竹森藤男
中野武一　木下正一
井川忠男
松本太郎三郎

第6区（柳田1）16名
青木登美男　谷内久悦
五田秀綱　尻田　武
近田幸雄　棚田昭男
高平　進　川崎時夫
池田光正　鳴瀬善男
石田源志郎　高市範幸
池田和盛　佐野禎宣
玉木彰夫　福池正人

第7区（柳田2）20名
内平俊春　梅木敏夫
今　正広　菅田信一
井佐光幸　畑中栄淳
端　正　与野井久雄
坂尻正典　井田満雄
広瀬数夫　高村秀雄
大谷内義一　倉　久平
山根義昭　裏　隆司
道下良一　福池和廣
上野淳一　小泉文雄

第8区（能都1）11名
宮下重秋　田中利夫
山下白徳　川畠克文
小路武雄　小城幸隆
中谷喜代信　乙川政信
長平久栄　洲崎一男
田崎進一

第9区（能都2）11名
市尾文男　蔭田大介
粟津孝幸　大平幸隆
山岸長平　猪子外男
藤原恵造　町中　衛
木下喜治　上野長次郎
中田　亨

第10区（能都3）14名
蔦　茂　山下国昭
井上　茂　中口博幸
辻野貞英　向井豊一
新田　豊　坂上信彦
船山　茂　平　茂夫
松木松雄　多田喜一郎
徳田忠広　坂本昭勝

第11区（内浦）18名
石橋敏郎　魚棚勇人
上野礼子　谷　良治
垣内幹夫　山岸徳治
西尾耕一　奥成正氣
小路政敏　棚田洋一
菊田俊夫　畠中敏直
向井義恩　花森辰男
花畑壽一　名竹英治
吉村安弘　大場　守

第12区（輪島1）17名
吉田順治　大根　忠
新谷長生　坂下　悟
山田吉次　橋本豊次
山﨑隆彦　中浦彦一
道端しづえ　山下竹正
正武田睦彦　浅窪興三
皆森　斎　堂畑義秋
高林良明　柿木　実
細川正雄

第13区（輪島2）9名
新出　勝　上野吉夫
東　幸男　池端　晃
安　津久人　上　清広
北間勝弘　荒田正人
隅　一夫

第14区（輪島3）11名
天野利昭　九内英夫
中　幸雄　坂本重之
森金　穣　山本一雄
上田義雄　河原源作
松岡　進　波座行一
尾形成雄

第15区（輪島4）13名
谷内邦夫　上野正剛
榎木　茂　石下　仁
山下　創　坂下達夫
隅　信幸　多賀　務
中崎克彦　坂本憲秋
古原昭治　万砂　覚
坂本正一

第16区（輪島5）10名
瀬例敏之　椿原伸一
岩崎二千雄　平田正得
東　市太郎　今寺研治
中島伸一　橋爪政春
河本義雄　日裏利久

第17区（輪島6）18名
谷　昌治　千尺辰巳
畑中春夫　前田一郎
柴田　彰　南　栄策
髙安浩世　高出修次
井池光信　久保　進
中谷内信春　端　昭造
宇羅恒雄　梅下利雄
往友惣二郎　森山　博
髙野　皓　窪田　勝

第18区（珠洲1）14名
細田佐兵衛　是久　勉
木下俊治　松田宣博
佐野周一　佐小田淳一
中新地正博　小林信忠
石尾司郎　谷口久夫
地原幹夫　濱田惠二
前田　實　鹿野一弥

第19区（珠洲2）14名
河原　勝　風巻壽男
畑仲政男　櫻井清一郎
大浜博文　刀禰宏三郎
下谷和喜夫
團子石安喜雄
村元優文　前　正吉
兵吾万吉　坂本充夫
皆口和寛　上野武守

第20区（珠洲3）14名
岸田與八　羽田登喜雄
為川　昇　井林孝夫
木下満晴　政頼新次郎
山元喜久男　山口茂樹
莚田彰治　田中　實
小高井弘一　兼政紀夫
下祢鐵郎　向　雄二郎

第21区（珠洲4）18名
神田淳一　北濱百千男
南　晴夫　加治伸一
宮本秀男　坂谷　茂
中　賢一　柚　利男
松田富士雄　表　精二
尾倉泰雄　端根　毅
堂ケ平　智　山岸順一
頼光孝一　榎木松夫
丹保俊彦　友貞政雄

支所だより 本所（穴水）

林業労働力の確保について

新型コロナウイルス感染症の影響による輸入木材の減少による木材価格の高騰、いわゆる「ウッドショック」をきっかけに国産材へ切り替えを進めていくとの見方がある一方、林業労働力不足が大きな課題となっています。それを克服するため、労働条件の見直しや機械化による労働環境の改善に積極的に取り組んでおります。本所（穴水）では、現在一二名の技能職員が日々安全作業に努めております。昨年、今年と二十から三十歳代の男女三名を採用し、森林整備事業の新たな戦力として活躍しております。森林に関することや山での仕事に興味がある方はお気軽に相談ください。能登の森を育む仲間を募ります。

穴水担当課長　泉　健一

支所だより 輪島支所

木材加工所の取り組み

木材加工所は昭和六十三年に石川県産材の備蓄・展示を目的として竣工しました。当初は除湿式乾燥機一台で製造していましたが、平成十年にはオーダーの多様化により工場増設工事・蒸気式乾燥機導入を行い、現在では建築用木材一般の製造を行っております。

敷地は輪島市市街地近郊にあり面積は三、二二五㎡で、作業用建物二棟を有しその床面積は計一、〇〇二㎡です。

蒸気式乾燥機は収容能力が一八㎥で一二〇℃まで温度設定が可能であり、杉柱材は約十日で三六〇本の乾燥が出来ます。自動四面鉋盤を有し桁・梁材の一工程でのプレーナー加工が可能で一日一〇㎥の加工が出来ます。また、その最大加工巾は五一cmです。六軸モルダーは一工程でフローリング等の加工が可能で、超鉋仕上げまで一日一六〇枚の加工が出来ます。また、その最大厚は三cmで最大巾は二〇cmです。

他に門前事業所敷地内に円柱加工施設があり、本所敷地内に防腐加工施設があります。技能職員四名でこれらの三工場を担当しています。

組合員の皆様のご利用をお願い申し上げます。

蒸気式乾燥機から乾燥材を出すところ

自動四面鉋盤

輪島支所　木材加工所課長補佐　田中　亨英

支所だより 能登支所

森林経営管理事業について

森林経営管理法が成立し、令和元年四月より森林経営管理制度がスタートしました。この制度の導入に合わせて森林環境譲与税の譲与が能登町へも開始されています。この基金事業に能登支所でも取り組んでいます。この事業は森林所有者が自らでは管理が難しく管理ができない森林について意欲ある林業事業体に管理委託することにより手入れ不足林を整備することができる事業で令和二年度には柳田地区の小間生や桐畑にて一一・四二haの間伐による森林整備を行いました。令和三年度におきましては、内浦長尾地区を主に手入れ不足林の解消を目指し、町全体では二五haの事業を行います。

今後もこの事業を有効に活用し地域の豊かな森林資源を守る為、森林整備を推進致しますので皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いします。

事業説明会

施業完了

能登支所　技師　名竹　和規

支所だより 珠洲支所

皆伐・再造林事業の推進について

本年度から新しい補助制度の花粉発生源対策促進事業を推進します。伐採林齢に達したスギ人工林を皆伐して、低花粉スギのコンテナ苗を植栽する事業です。この事業では従来の皆伐事業による伐採、搬出について補助金の対象でなかった部分についても標準経費の約九〇％が助成されることにより、試算では一haあたり約一五〇万円の返却額が見込めます。約五年間の下刈等の保育経費負担金約五〇万円を差し引いても手元に一〇〇万円程度残ることになります。珠洲支所ではこの事業を今年度四ha実施する予定です。現在、一haの皆伐が完成しており、搬出された木材量は五〇〇㎥を超え、最近の木材価格の上昇もあり、想定以上の返却金額が期待できそうです。補助要件等詳細については、ご相談いただければ担当者がお伺いさせていただきます。能登森林組合は持続可能な循環型林業をめざしております。皆様のご協力よろしくお願いします。

珠洲支所　支所長　春木　正司

技能職員を募集します

能登森林組合では令和三年度より作業員を技能職員へ名称変更し、月給制を導入しました。より働きやすい環境整備に努め次のとおり募集します。

◇給与形態

基本給（月額）

一六七、二〇〇円～一九三、六〇〇円

◇採用予定　随時

◇申し込み・問い合わせ先

能登森林組合総務部

〒九二七－〇〇二三

鳳珠郡穴水町字麦ケ浦一七字五番地

TEL〇七六八－五二－〇三一六

担当：山崎

人事異動

［令和三年四月一日付］

本所　事業部長
兼輪島支所　支所長
古坊　勝利（本所　事業部長）

珠洲支所　支所長
春木　正司
（輪島支所　支所長）

輪島支所　木材加工所　所長
江端　辰男
（珠洲支所　支所長）

本所　総務課長
吉村美代子
（本所　総務課長補佐）

本所　穴水担当課長
泉　健一（輪島支所　課長）

本所　事業担当課長
谷　昌俊
（本所　事業課長補佐）

輪島支所　課長
坂本　博秋
（輪島支所　課長補佐）

能登支所　課長
槻　繁治
（能登支所　課長補佐）

輪島支所　木材加工所　課長補佐
田中　亨英
（輪島支所　木材加工所　係長）

珠洲支所　課長補佐
竹橋　俊裕（珠洲支所　係長）

退職

本所穴水
担当課長　森谷三代一

※本年三月末を以て定年退職されました。これまでのご功労に敬意を表し、今後のご健勝とご発展をお祈りします。

お知らせ

出資配当は二・〇%です

令和二年度決算に基づく出資配当金は、二・〇%の配当が総代会で決議されました。

配当金の支払いは、出資金一〇万円以上の方については現金振込とし、未満の方については出資予約預かりとさせて頂きます。

出資配当金支払明細書について

能登森林組合では、出資証券の交付は致しませんので、本誌に同封の出資配当金支払明細書で出資金額及び配当額を確認してください。

名義変更等の手続きはお済みですか？

相続や経営委託（山林の相続・贈与ではないが経営管理を父から息子へ引き継いだ等）の場合は組合員名義の変更手続きが必要となります。

◇相続の場合

相続加入手続きとなり、組合員であるご家族が死亡されてから一〇ヶ月以内

○相続人が確定し登記された時点

○登記前の場合は、相続人の分割協議等を証する書類が必要です。

※一〇ヶ月以上経過している場合は、手続きが異なりますので、詳しくは組合にお問い合わせ下さい。

宛先不明の組合員の方をご存じありませんか？

組合員台帳に登録されている連絡先住所へ郵送しても複数回にわたって宛先不明にて返送される組合員の方が現在七〇〇名以上おいでます。

今後集落等へ入り調査いたしますので、親戚方等より情報をいただければ幸いに存じます。

※森林組合法では長期間にわたり、組合事業を利用しない組合員については法定脱退（除名）の手続きをすることが定められており、長期間にわたり行方がわからない方等に関しまして、一定期間周知した上で、法定脱退の手続きをとらせていただきます。

各種手続きは本所、各支所で随時受付します。